

2010年2月2日

2009年度(2010年3月期)

第3四半期連結決算資料

株式会社 山武

本資料に記載されている当社の現在の計画、目標等過去の事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報を基とする合理的な判断に基づくもので、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、様々な要因により、これら見通しとは大きく異なる結果になることがあります。



BA

ビルディングオートメーション



AA

アドバンスオートメーション



LA

ライフオートメーション

* 数値は表示単位未満四捨五入しております。

第3四半期累計 決算の特徴

- 事業環境の悪化によるアドバンスオートメーション(AA)事業の業績低迷を主因として前年同期比較で減収・減益。
- アドバンスオートメーション(AA)事業は、一部の市場で回復が見られるものの、全体として設備投資は未だ低調に推移しているため、前年同期比較で大きく減収・減益。
- ビルディングオートメーション(BA)事業、ライフオートメーション(LA)事業は、景気低迷の影響を受けつつも、異なる事業環境下、ストックを活かしたビジネス展開等で業績は底堅く推移。

【第3四半期決算(累計)実績】

売上高	1,384億円	〔前年同期比△206億円 (△13.0%)〕
営業利益	13億円	〔前年同期比△54億円 (△81.2%)〕

azbilグループの売上は第2四半期会計期間及び第4四半期会計期間に集中する傾向があります。このため例年第1四半期会計期間及び第3四半期会計期間の利益は、他の四半期会計期間に比べ低くなる傾向にあります。過去3年間の四半期毎の売上、利益の推移については14ページ参考資料をご参照ください。

通期業績予想について

- 通期連結業績は、2009年10月30日公表の計画通りを見込む。

2009年度 第3四半期決算 経営成績



創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

単位：億円

<9ヶ月推移>

	2008年度		2009年度	
	3Q 累計	3Q 累計	対前年同期	
			増減	%
受注高	1,860	1,605	△ 256	△13.8%
売上高	1,590	1,384	△ 206	△13.0%
売上総利益	582	484	△ 98	△16.8%
売上総利益率	36.6%	35.0%	△ 1.6	
営業利益	67	13	△ 54	△81.2%
営業利益率	4.2%	0.9%	△ 3.3	
経常利益	63	14	△ 49	△78.3%
税引前利益	60	6	△ 54	△90.4%
当期純利益	29	△ 5	△ 34	-

単位：億円

<3ヶ月推移>

	2008年度				2009年度				対前年同期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q			
	増減		%							
受注高	760	627	473	457	665	515	424	△ 49	△10.3%	
売上高	486	628	475	772	392	543	449	△ 26	△5.5%	
売上総利益	171	237	175	284	130	196	158	△ 17	△9.6%	
売上総利益率	35.2%	37.7%	36.7%	36.8%	33.2%	36.2%	35.2%	△ 1.6		
営業利益	△ 1	67	△ 0	112	△ 26	41	△ 2	△ 2	-	
営業利益率	△0.2%	10.7%	△0.0%	14.5%	△6.6%	7.5%	△0.5%	△ 0.5		
経常利益	2	65	△ 3	109	△ 25	39	△ 1	3	-	
税引前利益	1	62	△ 3	105	△ 26	34	△ 2	2	-	
当期純利益	△ 2	36	△ 4	66	△ 20	18	△ 3	2	-	

2009年度 第3四半期決算 受注・売上・営業利益



創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

<9ヶ月推移>

単位：億円

	2008年度		2009年度	
	3 Q 累計	3 Q 累計	対前年同期	
			増減	%
B A 受注 売上高 営業利益 営業利益率	810	811	1	0.1%
	595	596	2	0.3%
	38	27	△ 11	△29.5%
	6.3%	4.5%	△ 1.9	
A A 受注 売上高 営業利益 営業利益率	729	495	△ 234	△32.1%
	676	509	△ 167	△24.7%
	32	△ 17	△ 49	-
	4.8%	△3.3%	△ 8.1	
L A 受注 売上高 営業利益 営業利益率	276	265	△ 12	△4.2%
	270	257	△ 13	△4.7%
	△ 3	3	6	-
	△1.0%	1.3%	2.3	
その他 受注 売上高 営業利益 営業利益率	58	43	△ 15	△26.3%
	60	31	△ 28	△47.5%
	△ 1	△ 1	0	-
	△1.3%	△1.6%	△ 0.3	
合計 受注 売上高 営業利益 営業利益率	1,860	1,605	△ 256	△13.8%
	1,590	1,384	△ 206	△13.0%
	67	13	△ 54	△81.2%
	4.2%	0.9%	△ 3.3	

※ 各セグメントには、セグメント間の内部取引が含まれています。

2009年度 第3四半期決算 受注・売上・営業利益



創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

<3ヶ月推移>

単位：億円

	2008年度				2009年度				対前年同期	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	増減	%	
B A 受注	393	242	176	172	399	232	180	4	2.5%	
	173	246	175	409	163	237	196	21	11.9%	
	△ 1	35	4	93	△ 9	29	7	2	48.7%	
	営業利益率	△0.8%	14.1%	2.5%	22.7%	△5.5%	12.3%	3.3%	0.8	
A A 受注	249	278	203	196	155	182	158	△ 44	△21.8%	
	206	268	202	261	137	207	166	△ 36	△18.0%	
	1	33	△ 2	17	△ 17	10	△ 10	△ 8	-	
	営業利益率	0.7%	12.2%	△0.9%	6.7%	△12.4%	4.7%	△5.9%	△ 5.0	
L A 受注	101	93	82	83	95	92	78	△ 5	△5.9%	
	92	95	83	89	84	93	80	△ 4	△4.3%	
	△ 0	△ 0	△ 2	1	1	2	1	2	-	
	営業利益率	△0.4%	△0.5%	△2.1%	1.1%	0.7%	2.4%	0.7%	2.8	
その他 受注	22	20	16	11	19	13	11	△ 5	△31.3%	
	18	23	18	19	10	11	10	△ 8	△43.5%	
	△ 1	1	△ 1	0	△ 1	△ 0	0	1	-	
	営業利益率	△3.9%	2.9%	△4.4%	1.3%	△5.1%	△3.3%	3.6%	8.0	
合計 受注	760	627	473	457	665	515	424	△ 49	△10.3%	
	486	628	475	772	392	543	449	△ 26	△5.5%	
	△ 1	67	△ 0	112	△ 26	41	△ 2	△ 2	-	
	営業利益率	△0.2%	10.7%	△0.0%	14.5%	△6.6%	7.5%	△0.5%	△ 0.5	

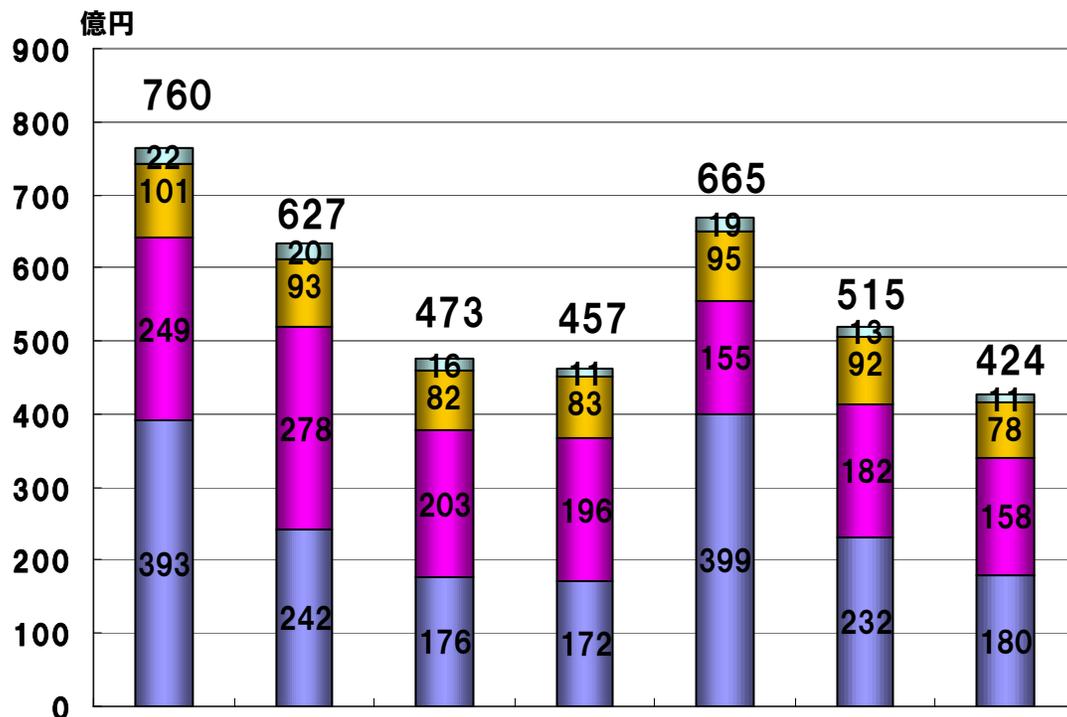
※ 各セグメントには、セグメント間の内部取引が含まれています。

【参考】2008年度1Q～2009年度3Q セグメント別 受注高推移



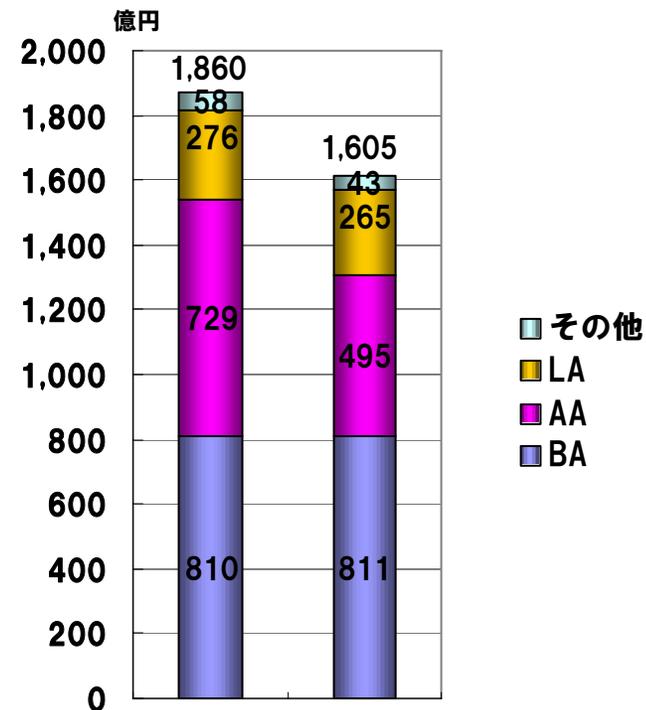
創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

<3ヶ月推移>



(億円)

<9ヶ月推移>



(億円)

	2008 1Q	2008 2Q	2008 3Q	2008 4Q	2009 1Q	2009 2Q	2009 3Q
BA	393	242	176	172	399	232	180
AA	249	278	203	196	155	182	158
LA	101	93	82	83	95	92	78
その他	22	20	16	11	19	13	11
合計	760	627	473	457	665	515	424

	2008 3Q累計	2009 3Q累計	対前年同期	
			増減	%
BA	810	811	1	0.1%
AA	729	495	△ 234	△ 32.1%
LA	276	265	△ 12	△ 4.2%
その他	58	43	△ 15	△ 26.3%
合計	1,860	1,605	△ 256	△ 13.8%

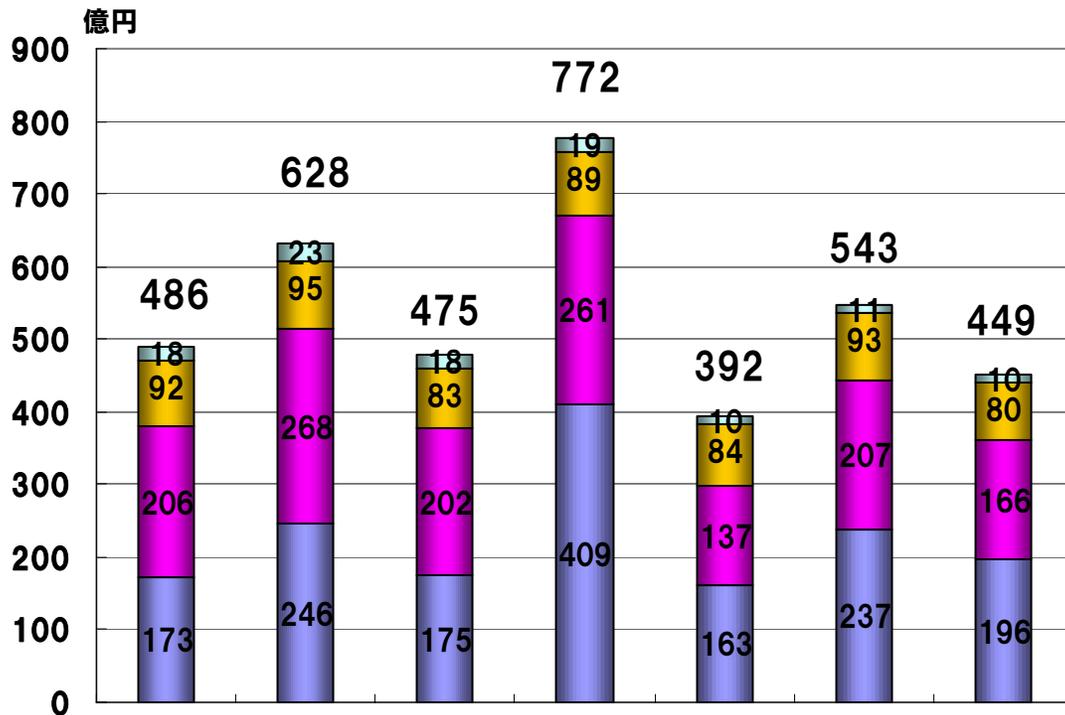
※ 各セグメントには、セグメント間の内部取引が含まれています。

【参考】2008年度1Q～2009年度3Q セグメント別 売上高推移



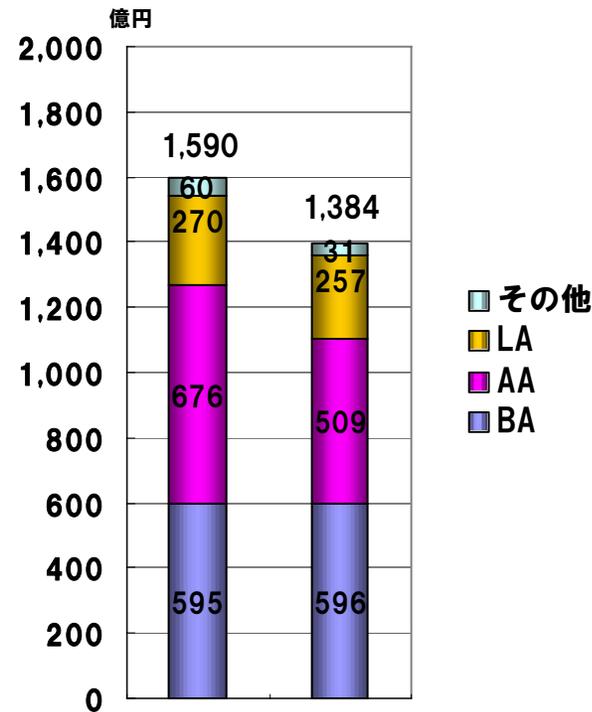
創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

<3ヶ月推移>



(億円)

<9ヶ月推移>



(億円)

	2008 1Q	2008 2Q	2008 3Q	2008 4Q	2009 1Q	2009 2Q	2009 3Q
BA	173	246	175	409	163	237	196
AA	206	268	202	261	137	207	166
LA	92	95	83	89	84	93	80
其他	18	23	18	19	10	11	10
合計	486	628	475	772	392	543	449

	2008 3Q累計	2009 3Q累計	対前年同期	
			増減	%
BA	595	596	2	0.3%
AA	676	509	△167	△24.7%
LA	270	257	△13	△4.7%
其他	60	31	△28	△47.5%
合計	1,590	1,384	△206	△13.0%

※ 各セグメントには、セグメント間の内部取引が含まれています。

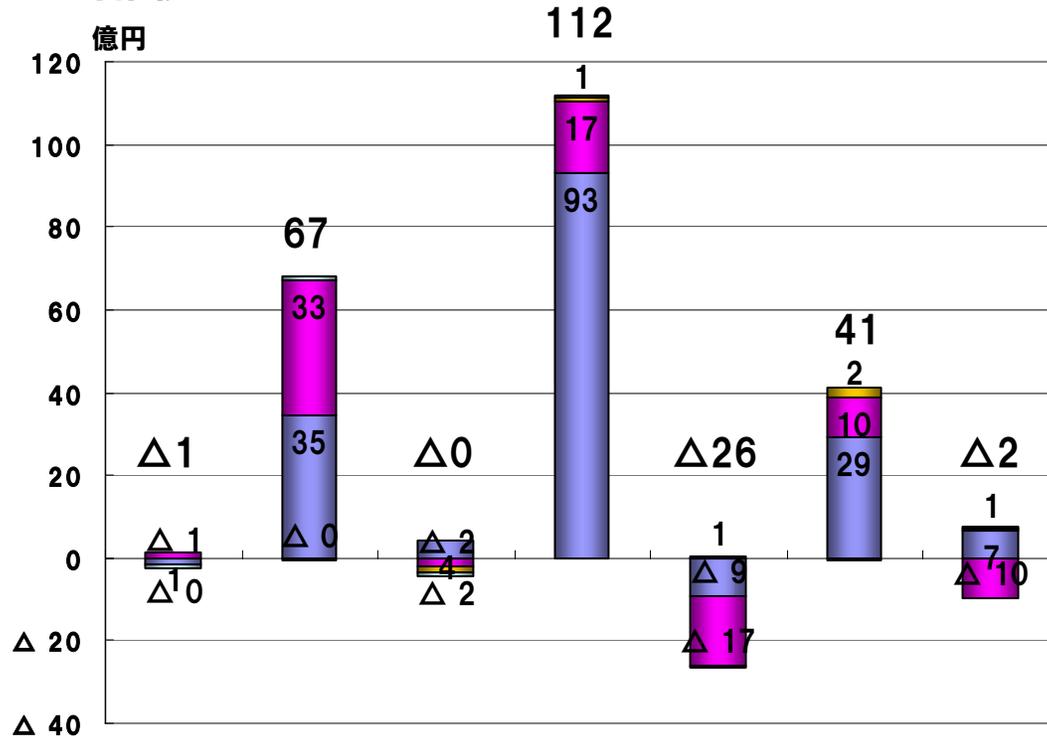
【参考】2008年度1Q～2009年度3Q

セグメント別 営業利益推移



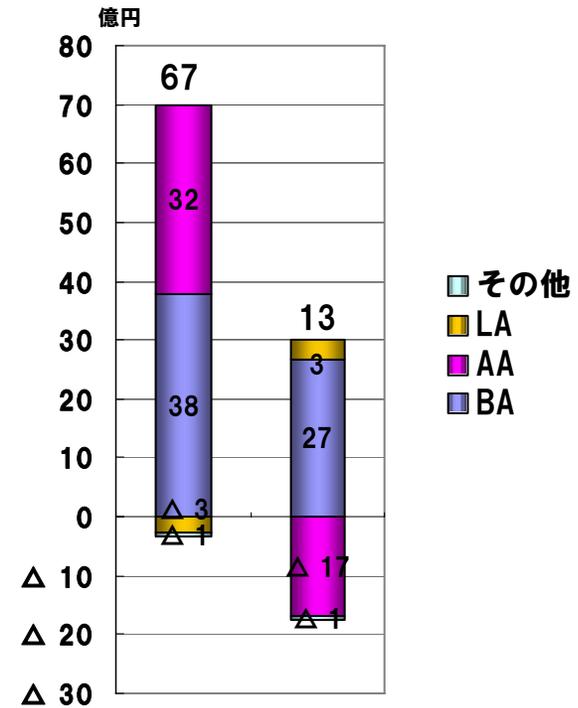
創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

<3ヶ月推移>



(億円)

<9ヶ月推移>



(億円)

	2008 1Q	2008 2Q	2008 3Q	2008 4Q	2009 1Q	2009 2Q	2009 3Q
BA	△1	35	4	93	△9	29	7
AA	1	33	△2	17	△17	10	△10
LA	△0	△0	△2	1	1	2	1
その他	△1	1	△1	0	△1	△0	0
合計	△1	67	△0	112	△26	41	△2

	2008 3Q累計	2009 3Q累計	対前年同期	
			増減	%
BA	38	27	△11	△29.5%
AA	32	△17	△49	-
LA	△3	3	6	-
その他	△1	△1	0	-
合計	67	13	△54	△81.2%

※ 各セグメントには、セグメント間の内部取引が含まれています。

- 需要回復の動きを反映して第3四半期から改善傾向にあるが、累計では102億円(前年同期比24.5%の減少)となる。

<3ヶ月推移>

単位：億円

	2008年度				2009年度				対前年同期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q			
	増減		%							
アジア	17	26	21	20	12	17	19	△ 2	△8.3%	
中国	13	18	14	18	12	13	12	△ 2	△14.2%	
北米	4	4	4	4	1	3	3	△ 1	△27.5%	
欧州	4	2	3	2	3	1	2	△ 1	△31.7%	
その他	1	2	2	2	1	1	1	△ 2	△66.2%	
計	38	52	44	46	29	35	37	△ 7	△16.3%	

<9ヶ月推移>

単位：億円

2008年度	2009年度			
	3Q	3Q	対前年同期	
	累計	累計	増減	%
64	49	△ 15	△23.6%	
46	37	△ 9	△19.4%	
11	6	△ 5	△43.6%	
9	7	△ 2	△26.8%	
4	3	△ 2	△38.0%	
135	102	△ 33	△24.5%	

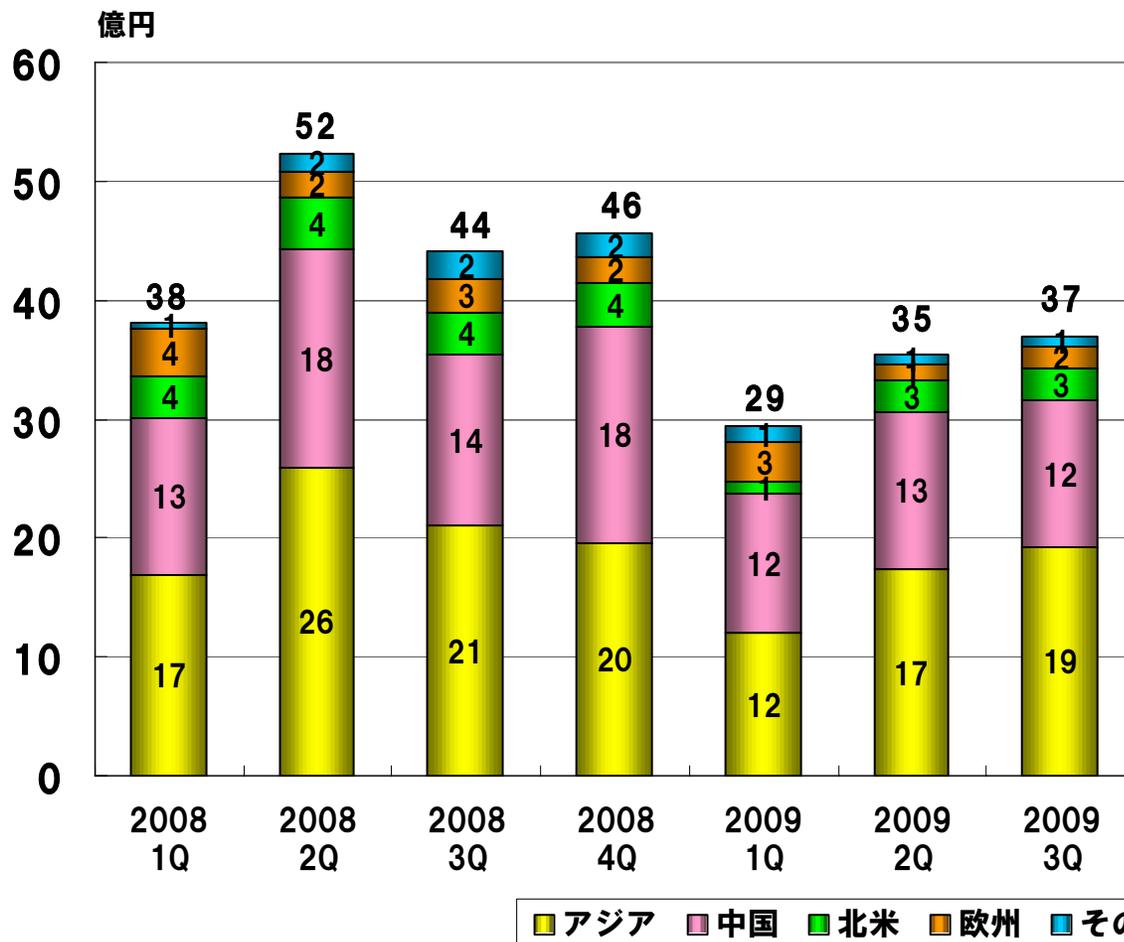
※海外売上高は、現地法人と直接輸出の売上のみを集計しており、間接輸出は含んでおりません。

【参考】2008年度1Q～2009年度3Q 海外地域別売上高推移

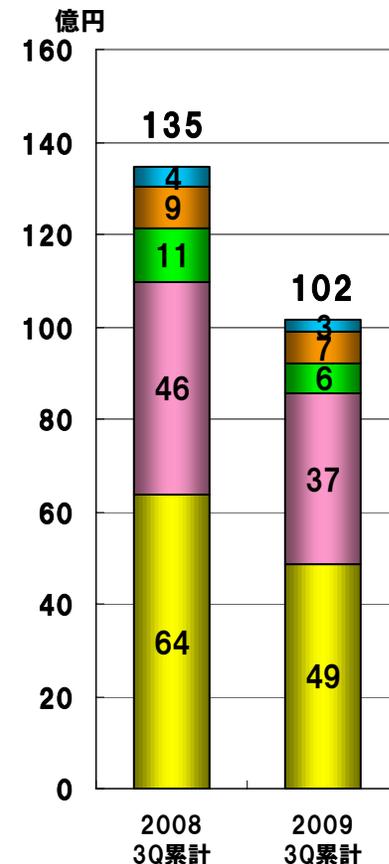


創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

<3ヶ月推移>



<9ヶ月推移>



※ 海外売上高は、現地法人と直接輸出の売上のみを集計しており、間接輸出は含んでおりません。

2009年度 第3四半期決算 連結財政状況



創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

- 総資産は、売上債権の減少を主因に2,027億円(前会計年度末比8.2%の減少)となる。

単位：億円

	2008年度	2009年度		増減 (B) - (A)		2008年度	2009年度		増減 (B) - (A)
	(A) 4Q末	2Q末	(B) 3Q末			(A) 4Q末	2Q末	(B) 3Q末	
流動資産	1,610	1,426	1,434	△ 175	負債	959	786	808	△ 151
現金及び預金	379	429	340	△ 38	流動負債	787	624	644	△ 143
受取手形及び売掛金	748	581	584	△ 164	仕入債務	360	267	288	△ 72
棚卸資産	212	205	250	37	短期借入金／社債	147	145	141	△ 5
その他	270	210	260	△ 10	その他	281	212	215	△ 66
固定資産	599	609	593	△ 6	固定負債	171	162	164	△ 8
有形固定資産	298	289	281	△ 17	長期借入金／社債	22	14	17	△ 6
無形固定資産	83	86	83	△ 0	その他	149	148	147	△ 2
投資その他の資産	218	234	229	11					
					純資産	1,250	1,249	1,219	△ 31
					株主資本	1,238	1,213	1,187	△ 50
					資本金	105	105	105	-
					資本剰余金	172	172	172	-
					利益剰余金	987	962	936	△ 50
					自己株式	△ 26	△ 26	△ 26	△ 0
					評価・換算価額等	△ 2	21	17	19
					少数株主持分	14	15	15	1
資産合計	2,208	2,035	2,027	△ 182	負債純資産合計	2,208	2,035	2,027	△ 182

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の減少を主因に前年同期比マイナス。
- 投資キャッシュ・フローは、有形固定資産の取得(設備投資)による支出の減少に加え、短期有価証券を売却したことにより前年同期比大幅なプラス。
- 財務キャッシュ・フローも改善したことにより、現金及び現金同等物は416億円となる。

<9ヶ月推移>

	単位：億円			(参考)
	2008年度	2009年度		2008年度
	3Q 累計	3Q 累計	対前年同期 増減	通期
営業活動によるキャッシュ・フロー	70	47	△ 24	214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 144	△ 13	132	△ 166
フリー・キャッシュ・フロー	△ 74	34	108	48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 75	△ 61	14	△ 86
現金及び現金同等物の増減額	△ 154	△ 27	127	△ 49
現金及び現金同等物の期末残高	338	416	78	443

通期連結業績は、2009年10月30日公表の計画通りを見込む。

- BA、LA事業は、景気悪化の影響を一部受けつつも業績は底堅く推移する見込み。
- AA事業では、一部の市場で回復がみられるものの、引続き設備投資全体は低迷が予想され、利益確保に向けた取り組みを徹底する。
- 業績計画達成に向け全社一丸となって体質強化・経費抑制への取り組みを推進する。

単位：億円

	2008年度 (2009年3月期)	2009年度 (2010年3月期)					
	通期 実績 (A) (2009.5.8)	通期 修正計画 (B) (2009.10.30)	前年度比増減		通期 期初計画 (C) (2009.5.8)	期初計画比増減	
			(B) - (A)	%		(B) - (C)	%
売上高	2,362	2,120	△ 242	△10.2%	2,175	△ 55	△2.5%
営業利益	178	106	△ 72	△40.6%	115	△ 9	△7.8%
営業利益率	7.6%	5.0%	△ 2.6		5.3%	△ 0.3	
経常利益	172	105	△ 67	△38.8%	113	△ 8	△7.1%
当期利益	95	55	△ 40	△42.3%	60	△ 5	△8.3%

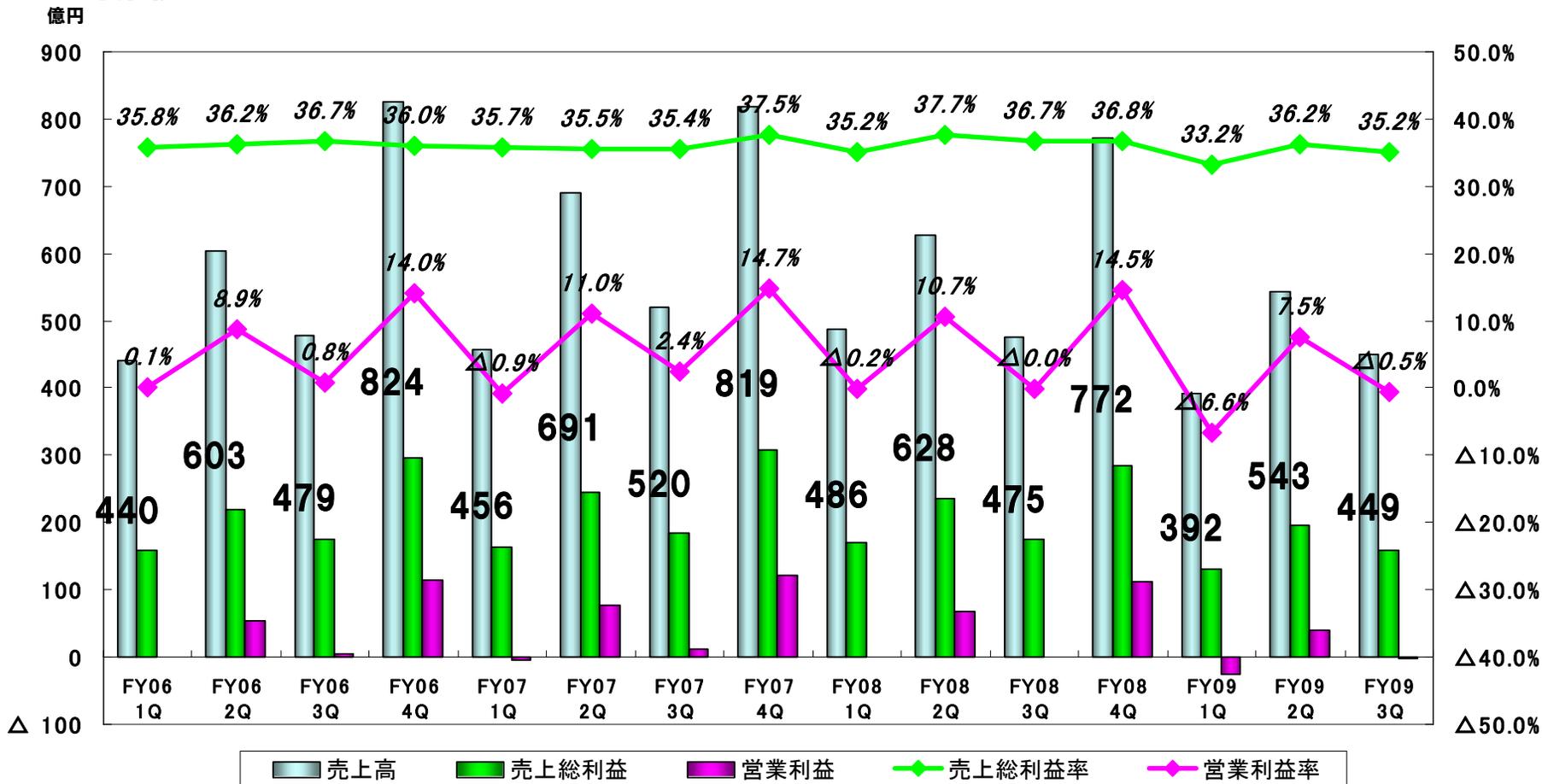
【参考】

売上・利益・利益率の推移



創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

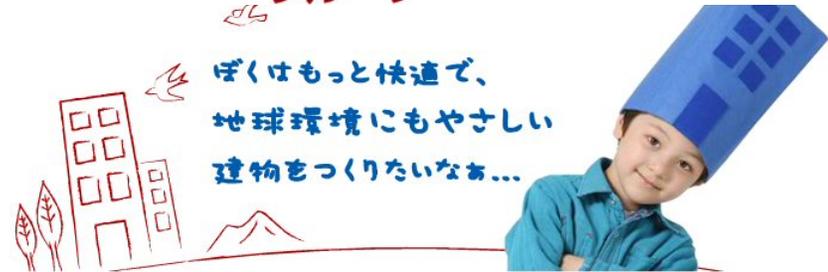
<3ヶ月推移>



※ azbilグループの売上は第2四半期会計期間及び第4四半期会計期間に集中する傾向があり、一方、固定費は恒常的に発生するため例年第1四半期会計期間及び第3四半期会計期間の利益は、他の四半期会計期間に比べ低くなる傾向にあります。

azbil
グループ

創業1906年 山武の進化
人を中心としたオートメーション

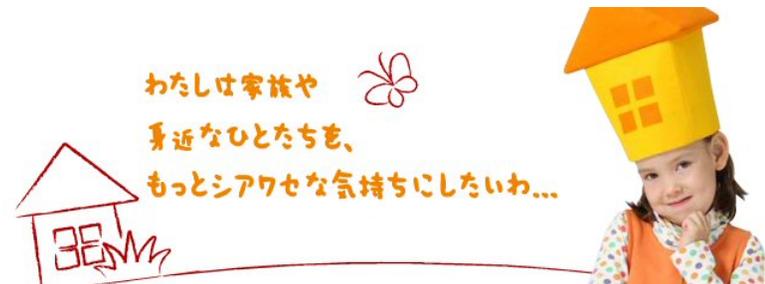


ぼくはもっと快適で、
地球環境にもやさしい
建物をつくりたいなあ...

azbilグループは、
「人を中心としたオートメーション」で、
人々の「安心・快適・達成感」を実現する
とともに、地球環境に貢献します。



ぼくは安全で、
ひとが生き生きと働ける
工場をつくりたいなあ...



わたしは家族や
身近なひとたちを、
もっとシアワセな気持ちにしたいわ...

株式会社 山武